

より安全にご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みくださいますようお願い申し上げます。お読みいただいた後は本書を保管してください。

保証規定

- お客様の正常な使用状態で製品が故障した場合に限ります。
- ご使用に伴うシャフト、ボールキャップ等の摩耗、打痕傷等に関しましては保証の対象外となります。
- 次の場合は保証期間中であっても有料修理となります。
 - ① お買い上げ後の移動、あるいは輸送によって生じた故障や損傷
 - ② 誤った使用方法や、お客様の不注意によって生じた故障や損傷
 - ③ 保管上の不備による故障や損傷
 - ④ 弊社以外での修理や改造によって生じた故障や損傷
 - ⑤ 故障や損傷の原因がご使用者の責任によるものと判断される場合
 - ⑥ 火災、自信、水害、落雷その他天災ならびに、公害、塩害による故障や損傷
 - ⑦ 保証書の提示が無い場合。あるいは、所定事項の未記入、もしくは文字を書きかえられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書とご購入時のレシートは紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は再発行致しません。
- 本書とご購入時のレシートが無い場合は、保証の対象になりません。
- 保証期間が経過した後の修理、アフターサービスについては、お買い上げ販売店またはハタチ取扱店にお申し出ください。

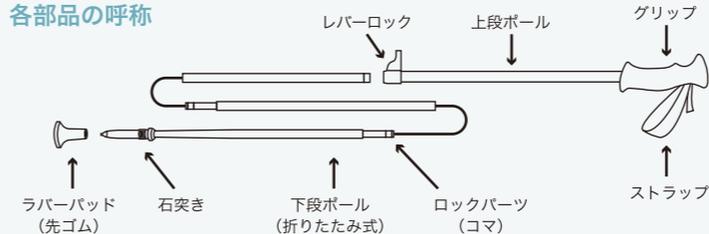
取扱上の注意事項

- △ 本製品はウォーキングポールとして開発された商品です。用途によって必要な性能が異なるため、他の目的での使用はお止めください。高齢者のリハビリ、歩行補助、松葉杖などの医療器具として使用しないでください。転倒などの原因になります。
- △ 本製品は大きな力がかかるとシャフトが折れ、断面が鋭利になることがあるので注意してください。
- △ 長さ調整の際に十分に締め付けてもシャフトが縮むことがあるので注意してください。大きな段差がある場所での歩行や長時間歩行した後は緩みやすいので、特に注意してください。
- △ 長さ調整後、軸方向に圧力をかけて、シャフトが縮まないことを確認して使用してください。
- ご使用中に、割れ・折れ・変形・シャフトに傷が生じた場合は、直ちに使用を止めてください。
- 長さ調節機能付きモデル使用中は、シャフト連結部（ジョイント）の「ゆるみ」に注意しながらご使用ください。万が一、シャフト連結部に「ゆるみ」がある場合ケガ等の発生の原因となります。（使用中でもシャフトがゆるむ事がありますので注意して確認しながらお使いください。）
- 使用前後及び使用中にも、必ず本製品の各部に異常がない事を確認して使用してください。けがの原因となるため、破損、変形等したものは使用しないでください。
 - ① シャフトのキズ、ひび割れ変形など。（使用中に破損する場合があります。）
 - ② グリップ、先端ゴム、シャフト連結部（ジョイント）等の亀裂、変形、ゆるみなど。
 - ③ ストラップの亀裂、破損など。
- グリップに取り付けられているストラップは、体重を掛けて使用することを意図していないので、このストラップに体重を掛けて使用しないでください。
- ウォーキングポールは、落雷の恐れがあるときは大変危険です。直ちに使用を中止してください。
- 振り回すなど、他の人が危険な状態になる行為は避けてください。
- シャフトの調子、硬さを調べるために過度の力を加えたり、ねじったりしないでください。
- 使用中、側溝のフタや地面の隙間に先ゴムを挟まないようにご注意ください。
- 先端のゴム（先ゴム）が摩耗したり、破れた時は使用を中止し速やかに先ゴムを交換してください。
- 破損後などの廃棄に際しては、各行政の指示に従い、不燃物として、必ず分別廃棄してください。
- 先ゴムは使用しているうちに消耗しますので、ご使用前に点検しお早めに交換してください。先ゴムの交換を希望の際は、ご購入された販売店もしくは弊社までお問い合わせください。交換した後は、きちんとはまっていることを確認してください。
- 階段を降りる場合は、ポールを身体の前につく行為は避けてください。転倒の恐れがあります。
- 痛み、めまい、動悸など身体に普段と異なる痛みや異常を感じた時は、直ちに使用を中止してください。
- 現在、医師の治療を受けている方や下記の方は、必ず専門医にご相談のうえ使用してください。
 - ① 現在、腰痛がある。過去に足・腰・首などを痛めたことがある。足・腰・首や手などにしびれがある。つい間板ヘルニア、せきついすべり症、頸椎ヘルニアなど持病がある。
 - ② 変形関節炎、リュウマチ、痛風
 - ③ 骨粗しょう症など骨に異常がある
 - ④ 循環器系障害（心臓病、血管障害、高血圧症）
 - ⑤ 呼吸器に障害がある
 - ⑥ ベースメーカー等の体内植込型医療電子機器を使用している
 - ⑦ 妊娠中、妊娠の可能性がある、生理中
 - ⑧ 身体に異常を感じ安静を必要とする
- 加齢により体力の衰えがある方、体力に自信のない方は、体調に合わせて行ってください。また、高齢の方は健康であっても専門医にご相談のうえ、ご使用ください。
- 要支援や要介護認定を受けた方など身体が不自由な方は、医師・理学療法士などの付添のもとにご使用ください。
- SGマーク制度は、ウォーキング用ポールの欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度の事です。

修理・改造

- ご自身での修理は、安全上の問題が生じます。修理の際は、必ずご購入いただいた販売店にお申し出ください。
- ご購入いただいた販売店に行かれるのが困難な場合は、当社の「営業窓口」にご相談ください。
- 弊社以外でポールを修理された場合は、メーカー保証の対象外です。

各部品の呼称



TRIPPO WALKER

品 番：WH1700	カラー：ブルー（27）、ピンク（64）
素 材：シャフト/アルミ、グリップ/ポリプロピレン、ストラップ/ポリエステル	重 量：約320g / 1本
サイズ：対応身長 / 約150～180cm、調整範囲 / 約97～117cm	原産国：中国

製品安全協会認定安全基準合格品

- 通常使用ではボールキャップを装着した状態でご使用ください。
- 滑りやすい地面など、状況に応じて、ボールキャップを取り外し、石突きを使用することが可能です。
- ボールキャップは消耗品です。使用していると地面との摩擦で摩耗していきます。石突き先端の金属パーツが見える前に、交換してご使用ください。
- ボールキャップは下段ポールを持ってボールキャップを軽くねじるように取り外してください。
- 本製品のボールキャップ（先端ゴム）には合成ゴムを使用しています。素材特性上、保管段階でその表面に白い粉状の析出物が発生することがあります。これは一般に“ブルーム”と呼ばれ、耐オゾン性のために配合しているワックス成分の被膜であり、日常、車のタイヤなどでもよく見られる現象です。このワックス成分は時間の経過によって徐々にしみ出て、ゴム表面に被膜を作ることによって、大気中のオゾン等を遮断し、日光を反射して、ゴム表面の亀裂発生などオゾン劣化を抑制するという大事な役割を果たします。したがって、ゴム表面に白い析出物が発生しても、製品品質上問題なく使用できます。
- 最初から取り付けられているボールキャップは下記の商品となります。

ラバーパッド フィット型 (2個組) ¥1,320 (本体価格 ¥1,200)

品 番：WH5061

素 材：合成ゴム

原産国：台湾

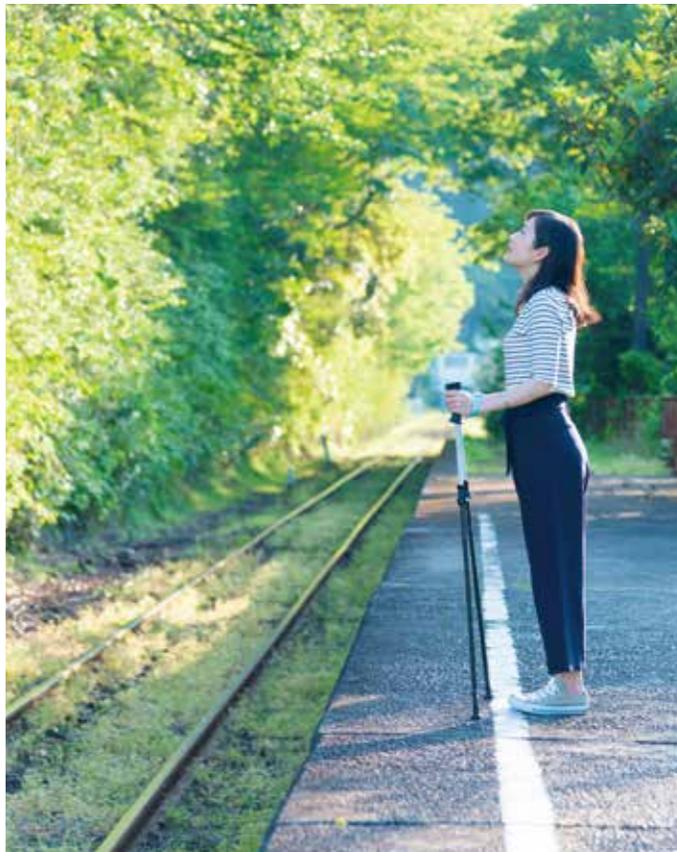
交換用ラバーパッドをご希望の方は、お買い上げ販売店にご相談ください。ラバーパッドは下段ポールを持って、ラバーパッドを軽くねじるように取り外してください。



公式サイトから購入

お手入れ、保管について

- お手入れは、乾いた布等で水分を拭き取ってください。熱湯をかけたり、熱湯に浸したりしないでください。
- ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、薬品類は使用しないでください。（成形樹脂の変形、変色および塗装印刷のはがれが発生する恐れがあります。）
- 保管は室内でしてください。 ● 火気に近づけないようにしてください。
- 物が落下したり、倒れてこない場所に保管してください。 ● 本製品の上に物を置かないでください。
- ガムテープなどの粘着性のあるテープを巻いて保管すると、「糊の付着」「変色」「印刷、塗装ががれ」等の原因になります。
- ウォーキングポールは湿気を嫌います。 ● 使用した後は、十分に乾燥させ湿気を取り除いてください。
- 使用頻度が高い場合は、1年ごとのジョイント部のコマ交換をお勧めします。
- 長期間使用しない場合は、特に汚れ、湿気をしっかり取り除き、室内で日の当たらない場所で保管してください。



歩いて、旅。
新しいワクワクに会いに行く。



今日は旅の日。
降り立った静かな駅。構内にある小さくも上品なホテルが私の出発地。初めての街、初めての景色。こんな時でも私の相棒は Skippo。旅の楽しみは食べ歩き。どんどん歩けるから、食べ過ぎた罪悪感もカロリーもサラバ。

歩き方

How to walk

PLAY MOVIE



Point

- 目線は遠くに**
目線は遠くを見据えることで、背筋が伸び、美しい姿勢で歩く事ができます。
- 拳で前にパンチ**
ポールを振るとき、前方にパンチするように拳を押し出すことを意識すると、真っ直ぐ綺麗にポールが振れます。
- 肘で三角形を作る**
ポールは、ついた場所ですっきりとキープし、肘で三角形を作る事を意識すると、肩甲骨を大きく動かす事ができます。

Skippo で歩く3つのよいところ

歩くだけで全身運動

上半身を積極的に活用するため、身体の約90%の筋肉を動かす全身運動が行えます。

運動効率20%アップ

普段のウォーキングと比べて消費カロリーが20%アップ。効率的な有酸素性運動が行えます。

足腰への負担がラクに

ポールをつくと、地面への設置面積が広くなります。ひざ・腰への負担が約30%軽くなります。

ポールの長さを調整する

Adjust the pole length

Point

ポールを持った時に、肘を直角にした状態から拳が2cm下がったくらいが目安。



シャフトを連結する

折りたたまれたシャフトを組み立てます。それぞれの関節を写真のように差し込みます。

連結部分を固定する

差し込んだシャフトは、左写真の状態でも右方向にシャフトを回転させる事で固定ができます。

レバーを開いてのロックを解除する
太い方のシャフト（上段ポール）に取り付けられたレバーロックのレバーを開いて、下段ポールのロックを解除します。

シャフトを引き出してメモリに合わせる

ロックが十分に緩んだら、下段ポールを引き出します。下段ポールに印刷されたメモリを自分の身長に合わせます。

シャフトをロックする

レバーロックのレバーを閉じて、シャフトをロックします。レバーについているダイヤルを回転させることで、レバーの固定強度を調節できます。

グリップを握る

Hold the grip

Point

リラックスして、中指と薬指、親指の3本を意識しながら軽く握る。



ストラップに手を通し、ストラップと一緒にグリップを握ります。

ストラップの長さを調整する

Adjust the strap length

Point

手のむくみに繋がるので、ストラップはきつく締めつけ過ぎないように注意。



ストラップの根元の固定パーツを引っ張ってグリップから取り外します。ストラップを縮める場合、ストラップの下から飛び出しているペロの部分引っ張ります。ストラップを伸ばしたいときは、一番上のストラップを引っ張ります。長さを調整し終わったなら、ストラップを軽く引っ張りながら固定部品をグリップに押し込みます。